

円相場の足取り その467

りそな銀行 総合資金部 市場トレーディング室

16年 8月	AM9:00	円 最高値	円 最安値	PM5:00	当社 ドル 仲値	仲値の 前日比	当社 ユーロ 仲値	主要事項
1日	102.34-35	102.20	102.68	102.39-41	102.45	-2.01	114.49	先週末に売られた海外市場の流れを引き継ぎ早朝は大きく上下動するも、日経平均株価の堅調推移により買い戻し優勢。
2日	102.30-32	101.62	102.83	101.66-68	102.39	-0.06	114.42	麻生財務相の為替に関する発言が伝わるとドル円は急上昇するも、買い一巡後はドル売りが加速。
3日	101.07-10	100.75	101.34	101.04-06	101.20	-1.19	113.55	仲値公示前後にかけて実需の買いが優勢となったものの、後場に入り日経平均株価が下げ幅を拡大するとドル売りが進んだ。
4日	101.34-35	100.87	101.68	101.39-42	101.27	0.07	112.87	日銀副総裁の講演で追加緩和に対する発言をしたことが伝わると円買いが強まったが、その後は徐々に買い戻された。
5日	101.20-21	101.03	101.36	101.07-10	101.26	-0.01	112.75	米雇用統計を前に様子見ムードが強く、終始小幅での推移に留まる。
8日	102.05-06	101.91	102.31	102.28-30	102.13	0.87	113.26	早朝に大きく上下動したが、その後は日経平均株価が堅調に推移するとドル円は堅調推移。
9日	102.28-30	102.28	102.53	102.42-44	102.40	0.27	113.51	特段材料のないなか、100円前半から半ば近辺での総じて動意に乏しい展開。
10日	101.92-94	101.13	101.96	101.48-49	101.58	-0.82	113.16	日経平均株価開始直後に大口のドル売りが入ったことから急落した後はもみ合いが続き、終盤にかけて徐々に買い戻された。
12日	101.84-85	101.77	102.21	102.05-07	102.21	0.63	113.81	日経平均株価の反発を受けて仲値公示にかけてドル買いが優勢となった後は、102円前後でのみみ合い。
15日	101.25-27	101.02	101.46	101.07-09	101.47	-0.74	113.24	仲値公示にかけては実需のドル買いが優勢となったが、その後は伸び悩みシリアで推移。
16日	101.25-27	100.15	101.29	100.31-33	101.13	-0.34	113.11	前日比ややプラス圏で始まった日経平均株価がマイナス圏に転じるとドル売りが強まった。
17日	100.17-19	100.17	101.16	100.70-72	100.68	-0.45	113.52	日経平均株価が寄付後に反発したこと等を受けて上昇、午後に入ると大口の買いが入り更にドル買いが進んだ。
18日	99.89-91	99.65	100.35	100.02-03	99.80	-0.88	112.75	早朝にドル売りが強まり100円を割り込んだ後は徐々に買い戻されたが、財務相・金融庁・日銀による臨時会合開催との報道が伝わると急反発。
19日	100.13-15	99.95	100.47	100.13-16	100.42	0.62	113.88	仲値公示にかけて実需のドル買いが優勢となったが、その後は100円台前半でのみみ合い。
22日	100.55-57	100.29	100.94	100.77-78	100.64	0.22	113.62	前週末のFRB高官のタカ派発言等を受けて早朝にドル買いが強まった後は徐々に下落したが、再びドル買いが優勢となった。
23日	100.27-28	99.94	100.39	100.09-11	100.13	-0.51	113.45	前日比マイナス圏で始まった日経平均株価が下げ幅を拡大すると100円近辺まで下落したが、株価の下げ幅縮小により買い戻し優勢。
24日	100.30-31	100.21	100.52	100.28-29	100.41	0.28	113.51	早朝から仲値公示前にかけてドル買いが優勢となったものの、買い一巡後は100円台半ば近辺での取引が続いた。
25日	100.56-57	100.36	100.62	100.39-42	100.51	0.10	113.33	日経平均株価寄付前後にかけてドル買いが優勢となった後は100円台半ばで小動きとなったが、終盤にかけて軟調推移。
26日	100.55-58	100.39	100.59	100.42-43	100.50	-0.01	113.46	イエレンFRB議長講演を控えて様子見姿勢が強く、終始100円台半ばでの動意の乏しい展開となった。
29日	101.92-94	101.84	102.39	102.29-31	101.93	1.43	114.11	米早期利上げ観測が高まるなか、日経平均株価が前日比プラス圏で始まり上げ幅を拡大するとドル買い円売りが優勢。
30日	101.82-85	101.76	102.45	102.36-38	101.95	0.02	114.03	午前の実需のドル買いが優勢となったあとは材料に乏しく小動きで推移したが、終盤にかけては再びドル買いが加速。
31日	102.88-89	102.87	103.33	103.27-28	103.11	1.16	114.86	仲値公示前にかけて実需のドル買いが優勢となった後はほとんど売り戻されたが、引けにかけてはドル買いが進んだ。

ドル円

月中円最高値

99.65 (18日)

月中円最安値

103.33 #VALUE!

ドル仲値月中平均

101.34

ユーロ仲値月中平均

113.58

*円最高値、円最安値は日銀公表値に準じております。

*当社仲値は第一公示相場に準じております。

*当社仲値以外の当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とに関わらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。